

踏み跡 <My Mountains>

御坂	足和田山ほか	No.298
----	--------	--------

ユニシス山中湖マラソンの前後の時間を利用して御坂の山歩き。富士山を眺める絶好のポイントと言われる足和田山へ初めて登って見ることにした。ポピュラーなハイキングコースとして人気の山だったので、これまで敬遠してきたが、登山ブームも従来ほどではなくなったので行ってみる気になった。

平成11年10月23日

7時に自宅を出発。いつものように中央自動車道経由で行くつもりでいたが、事故による渋滞との情報を得て、急遽東名経由に変更。御殿場ICで下りて笹坂峠を越え、無事10時半に山中湖畔に到着。早い判断で混雑に巻き込まれずに済んでよかった。湖畔の天気は快晴で一点の雲もない。



コンビニエンスストアで昼食を買って東岸の平野へ移動。平野の湖畔から500mほど入った所に車を停めて三国峠への道に入る。海拔1155m地点で自動車道路に合流。三国峠(1160m)、ススキの原の向こうに見える富士山と山中湖そしてその右に北岳間ノ岳・農鳥岳の眺めを堪能。山道をパノラマ台まで下って昼食。快晴・絶景のススキの原での昼食と昼寝は最高の贅沢。青い空に白い雲、湖の穏やかな水面と遠

くに見える雪を付けた山並み。下山途中でナラタケを収穫して14時に山中湖寮に入り、山中湖マラソンに合流。

平成11年10月24日

晴れてはいるが、昨日に比べると少々雲が多い感じがする。セブンイレブンで昼食を購入して8時40分に出発。紅葉台入口9時15分。貴石画屋の前に車を止めさせてもらい、登山スタイルに着替えて9時37分に出発。

紅葉台(1164.7m)10時07分、三湖台とか五湖台とか安直な名前が付けられていて観光地の雰囲気が強くて山登りの気分にはなりにくい。西湖に沿った稜線を北東へ河口湖に向かって進む。

足和田山(1355m)11時10分。昼食を摂っている内に雲がどんどん流れ去り、11時45分頃になると全くの快晴状態になった。富士は昨日の東面の眺めと違ってここからは北面の眺めになるので、雪が多く一層の大きさに見える。中央部に突起がありほぼ左右対称に見えるここからの富士は、幾何学的な秀麗さはあるかもしれないが、頂上部の広い広がりを見せて大きく裾を引く三国峠からの富士の方が私の好みではある。

北岳から聖岳まで連なる南アルプスの眺めが素晴らしい。食事の後はいつもどおりに昼寝を楽しんだが、上空にかなり雲が多くなり寒々しくなってきたので下山することにした。12時55分に出発。稜線を東端まで歩いて勝山へ下山することもできるが、駐車地点まで戻るのが遠くになってしまうため鳴沢側の一本木に下ることにした。一本木から国道を西へ戻って14時20分に紅葉台入口に帰着。登山靴を脱いで汗ばんだシャツを着替え、15時に出発。自宅帰着は19時10分。

好天に恵まれて、富士を楽しむ山旅としてはまずまずの出来だった。

以上

